

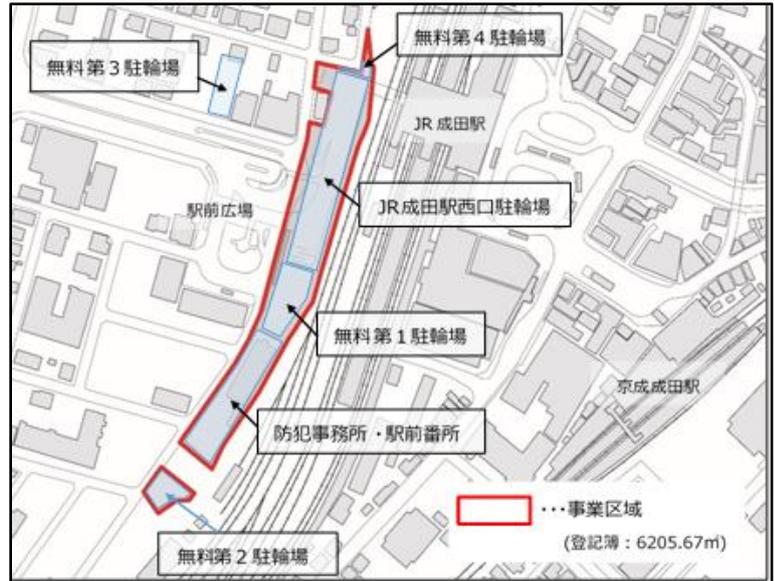
# JR 成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会

## JR 成田駅西口市有地活用推進事業(令和3年9月定例会)

### 事業の概要と進捗状況

本事業は、JR成田駅西口前に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携による土地の高度利用を図り、駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進することを目的としています。当該市有地での施設整備・運営は、広く民間事業者からの質の高い事業提案を公募型プロポーザルにて募集し、官民連携の手法により民間のノウハウと技術、資金を最大限活用することで、効果的かつ効率的に事業を実施することを目指しています。

優先交渉権者には、スターツグループ(代表企業:スターツコーポレーション株式会社・東京都中央区)を選定しました。事業コンセプトとして「成田スカイデッキ」(「空=Sky」+「自由通路=Deck」)。施設整備の概要として、民間施設棟では、地上7階(鉄骨造)で、1階はカフェ等のテナントおよび地域交流スペース。3階はスーパーマーケット。4階から7階は賃貸マンション。駐輪場棟では、地上2階(鉄骨造)



JR 成田駅西口市有地活用推進事業の事業区域

で、1階には公衆トイレ、駅前番所を整備予定との提案があったとのことでした。

現在、土地の貸付面積等を明確にするため、測量調査を実施しており、提案された内容の実現性や課題などを整理しながら、施設の整備内容や公共施設部分の費用負担等を協議しています。これらの協議が調い次第、速やかに基本協定を締結するとのことでした。

### 主な質疑

**Q** JR成田駅西口の市有地に施設を整備する目的は。

**A** JR成田駅西口前に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携による土地の高度利用を図り、駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進することを目的としている。具体的な整備手法として、駅前にスーパーマーケットを誘致すること、エスカレーターやエレベーターを整備し、駅前のバリアフリーを実現すること、老朽化した駐輪場を建て替えることを検討している。

**Q** 公共部分と民間部分との費用負担の在り方は、どう考えているのか。

**A** 駐輪場の建て替えは、公共施設であるため公費負担すべきものと考えている。また、公共施設棟と民間施設棟の一体的に係る維持管理費用も、応分の負担は必要と考えている。



提案のあった雨にぬれずに乗降できるバス停留所

〔本イメージ図は提案時の資料であるため、今後の協議等により変更となる場合があります〕

## 赤坂センター地区複合施設整備事業(令和3年9月定例会)

### 事業の概要と進捗状況

市では成田ニュータウン赤坂地区に所在する所有地(旧センタービル跡地等)と、中央公民館・市立図書館本館の用地を総合計画「NARITAみらいプラン」第2期基本計画にて、生涯学習や子育てを支援する機能等を有した多機能な複合施設の整備を検討していくこととしています。また、昭和50年代に整備され、改修や更新などを検討する時期を迎えている中央公民館と図書館は、施設等の老朽化が進行していることから、施設の建て替えも視野に、今後の整備方針を早期に示すことが求められています。こうしたことから、将来の人口構造

や市民ニーズの変化なども踏まえつつ、赤坂センター地区における土地利用について、総合的に検討しようとするものです。

現在は、将来の人口構造や市民ニーズの変化を踏まえつつ、全市的な公共施設の配置バランスなどを考慮しながら総合的に協議する必要があるため、市役所内における横断的な検討組織として、赤坂センター地区複合施設等整備推進委員会および幹事会を令和2年11月に設置し、これまで幹事会を2回開催し、検討を進めているとのことでした。



赤坂センター地区複合施設整備事業の事業区域

### 主な質疑

**Q** 千葉県企業庁等から平成23年度と平成27年度に用地を取得しているが、これまで事業が進んでいない理由は。

**A** 用地の取得当時に着手していた大規模事業の進捗を見ながら、限りある財源の中で効果的・効率的に施設整備を行うため、緊急性や必要性を考慮した。

**Q** 事業を進めていく上で、用地取得当時の取得目的に縛りはあるのか。

**A** 中央公民館や図書館の改修または改築、子育て関連など、取得当時の目的は失われたものではないと考えるが、今後の社会情勢の変化や市民ニーズが大きく変化した場合には、最大限生かすことができる方法を再検討する可能性もある。